

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	3単位	学科・学年	全科 1年																																														
使用教科書	MY WAY English Communication I 三省堂			副教材等	MY WAY ワークブック 三省堂																																																
学習目標	○日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、 ・必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 ・必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 ・基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりするできる。 ・基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して情報や考え、気持ちなどを伝えることができる。 ・基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。																																																				
学習評価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。 <table><tr><td>①知識・技能</td><td colspan="6">日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。</td></tr><tr><td>②思考・判断・表現</td><td colspan="6">日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。</td></tr><tr><td>③主体的に学習に取り組む態度</td><td colspan="6">コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。</td></tr></table> <table><tr><td>評価方法\観点</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td></td></tr><tr><td>学習状況観察</td><td>○</td><td>◎</td><td>◎</td><td>学習態度や状況を観察</td></tr><tr><td>課題提出</td><td>◎</td><td>○</td><td>◎</td><td>副教材、プリント等</td></tr><tr><td>ペーパーテスト</td><td>◎</td><td>◎</td><td>○</td><td>小テスト、定期考査</td></tr><tr><td>パフォーマンステスト</td><td>○</td><td>◎</td><td>◎</td><td>スピーキングテスト、プレゼンテーション</td></tr></table> ※表中の◎は観点の中でより重視することを表す。							①知識・技能	日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。						②思考・判断・表現	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。						③主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。						評価方法\観点	①	②	③		学習状況観察	○	◎	◎	学習態度や状況を観察	課題提出	◎	○	◎	副教材、プリント等	ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト、定期考査	パフォーマンステスト	○	◎	◎	スピーキングテスト、プレゼンテーション
①知識・技能	日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。																																																				
②思考・判断・表現	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。																																																				
③主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。																																																				
評価方法\観点	①	②	③																																																		
学習状況観察	○	◎	◎	学習態度や状況を観察																																																	
課題提出	◎	○	◎	副教材、プリント等																																																	
ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト、定期考査																																																	
パフォーマンステスト	○	◎	◎	スピーキングテスト、プレゼンテーション																																																	
履修上の注意	◇授業は必要に応じ、板書したり、ワークシート等を利用するので、 ファイルとじを用意すること。 ◇予習→授業→復習の学習サイクルを早期に確立し、予習でわからない点を明らかにしてから、授業に臨むこと。 ◇英語は声を出して発音すること、学んだ表現を実際にできるだけ多く使ってみることが上達につながる。 ◇タブレットは必要に応じて使用するので、授業担当の先生の指示に従うこと。																																																				

学期	月	単元と題材内容	時数	L	R	SI	SP	W	評価方法及び内容
1	4	Lesson1 Proverbs around the world 世界各地のさまざまなことわざ	9					○	【記事作成：書くこと】 世界の様々な慣用表現について書く。
	5	Lesson2 Iwago Mitsuaki- an animal photographer 岩合光昭さんへのインタビュー	9			○	○		【やり取り／発表】 図書室に飾る写真について話し合い、発表する。
	6	Lesson3 Sending Canned Mackerel to Space 高校生が作ったサバ缶が宇宙食に	9			○	○		【やり取り／発表】 宇宙で食べたい日本の食べ物をグループで話し合って1つ選ぶ。
	7	Lesson4 Messages from Winnie-the-Pooh 「クマのプーさん」に込められたメッセージ	9	○			○		【聞くこと／発表】 留学生に紹介したい日本の物語の発表をグループで聞く。
2	9	Lesson5 Endangered Languages 消滅の危機にある世界の言語	9		○				【読むこと】 インタビュー記事を読む。
	10	Lesson6 A Wheel chair Traveler 車いすで世界一周した三代達也さんのブログ	10			○	○		【やり取り／発表】 旅行者に勧める日本の物語について話し合い、発表する。
	11	Lesson7 The Fugees 難民の子どもたちのためのサッカーチーム	10	○					【聞くこと】 留学生に紹介したい日本の物語の発表をグループで聞く。
	12	Lesson8 Avatar Robots 分身ロボットで広がる未来	10			○		○	【書くこと／やり取り】 あったらよいと思う発明や製品について書く。お互いの発表を聞いて感想を伝える。
3	1	Lesson9 Kadono Eiko and the Power of Imagination 角野栄子さんとその想像力	15		○	○			【読むこと／やり取り】 Magic tree houseについての文章を読み、内容を相手に伝える。
	2	Lesson10 SDGs- Sustainable Development Goals SDGsに関するプレゼンテーション	15				○	○	【書くこと／発表】 SDGsの目標に関連した課題を調べてまとめ、クラスで発表する。
	3								